



見沼小だより

令和5年度 第1号

令和5年4月10日発行

TEL 048-663-7342

<https://minuma-e.saitama-city.ed.jp/>

めざす児童像 世界と向き合い、ゆめをもち、発信力のある子

令和5年度もワクワク、ドキドキを

校長 佐藤 俊夫

陽春の爽やかな風が心地よい季節となりました。新たに60名の新1年生と13名の教職員を迎え、ポストコロナ時代に向けての令和5年度がスタートしました。感染リスクは0にはならないことを理解しつつ、昨年度同様**ワクワク、ドキドキ**を大切にした教育活動の実現に教職員一同、邁進してまいります。

本校のめざす児童像は昨年度に引き続き、「**世界と向き合い、ゆめをもち、発信力のある子**」としました。「世界」「ゆめ」「発信力」をキーワードに、**人生100年時代の土台づくり**を進めてまいります。具体的には、「**金融経済教育**」を証券会社の協力のもと、市内のモデル校として6年生で新規に実施します。また、プログラミング学習として好評だった人型ロボット^{ペッパー}Pepperくんを今年度もお借りします。天体観望会も青少年宇宙科学館の協力のもとで実施します。「東大宮音頭復活プロジェクト」は2年目。コミュニティスクールの取組の一つとして充実させます。コロラド州との交流も更に進めます。授業では「教える」から「学ぶ」への転換を進め、授業風景が変わる1年にしていきます。他にもワクワク、ドキドキを計画中。乞うご期待です！

さて、本校では積極的にプロジェクターを活用し朝会や集会を行ってきました。しかし当初から体育館のスクリーンの老朽化が激しく、見えづらい状態が続いており2年間、修繕をお願いしていました。あまりに高額なため半ば諦めていましたが、先月、予算の見通しが立ったとのことで急遽、新品に交換していただきました。早速、3月の修了式で、きれいなスクリーンに大谷翔平選手の**WBC優勝**の画像を投影し、「最初からあきらめなくちゃならない夢なんてない、夢の実現に向けて日頃からの努力を大切に」、という話をしました。投影の効果は絶大です！今後も有効に活用させていただきます。

